

第86回番組審議委員会議事録

日時：令和2年9月16日（水）13時30分～

場所：富士市民活動センター/コミュニティエフ（富士市吉原2丁目10番20号）

1. 委員総数 10名（コロナ感染防止対策の為、委員4名以下、総勢6名以下での開催）
2. 出席委員数 3名
3. 出席委員の氏名
土井一浩 副委員
安藤滋 委員
土橋矢兼 委員（順不動）
4. 放送事業者出席者名
小沢教司 常務取締役・山本茂 統括部長 2名

遠藤番組審議委員長：ごあいさつ

体長不良の為欠席。省略

小沢常務取締役：ごあいさつ

皆様おつかれ様です。

いつもお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

前回の番組審議委員会を2月12日に開催して以降、4月に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。今回総務省に問合せた所、少人数で開催して欲しいというご要望をいただきました。本来、年6回の開催を予定しています。今年度はあと何回開催できるかわかりませんが今年度の第1回目という事で始めさせていただきます。今日は会議室が1区画しか取れなかった事もあり、コロナ対策の為、1区画6名までの規定がありますので、放送事業者である私ども2名に加え、番組審議委員4名、全6名での開催を予定していましたが今朝、遠藤委員長から体調不良のお電話があり、急遽欠席となりましたので、わずか5名での開催となります。通常の半分的人数ですので、半分のお時間で終わればと思います。ご審議の程、よろしくお願い致します。

尚、前回お話しできなかったラジオエフ決算報告ですが、おかげ様で前期利益が前々年度以上に出ました。11期連続で利益が出た事になります。第4期終了時点で抱えていた大幅な累積赤字は11年目にして、ようやく解消する事ができました。この場を持ちましてこの間、応援を頂いた株主様をはじめ、各種広告主様、そして今日ご出席頂いている番組審議委員の皆様にも何かと色々お世話になり赤字解消することができました。本当にありがとうございます。富士市・富士宮市にも喜んでいただいております。

今後とも、皆様のお力をラジオエフに是非、お貸し頂ければ幸いです。

それでは、今日も忌憚のないご意見をよろしくお願い致します。

前のご報告

山本：前回、第85回番組審議委員会で審議した年末特別番組（生放送）ラジオエフ今年最後の生放送スペシャルin富士山女子駅伝のご報告です。地域のスポーツ番組の放送という事で、非常に放送する意義を感じていますが、今年はコロナの関係で放送できるかまだわかりません。富士山女子駅伝に関しては、テレビとの兼ね合いもあり、色々とやれる事や放送内容が限られます。今年は同じくコロナの影響で残念ながら高校野球の生中継もなくなってしまいました。皆さんから頂いたご意見を踏まえつつ、地元のスポーツを取り上げていきたいと思っております。私共の様な小さな放送局では、スポーツ中継自体、色々と難しい部分がありますが、できる限りの所で積極的に放送できればと思っております。

今後共、よろしくお願いいたします。

番組審議

- ・テーマ Fun Fun Saturday
- ・放送日時 2020年9月5日（土）
（毎週土曜日 10:00～12:00 OA 生放送）
- ・出演 ラジオエフナビゲーター：桜木美緒・鈴木彩加
- ・番組編成制作方針、説明
- ・質疑応答

山本：今日の審議番組は毎週土曜日の午前10時から12時まで放送しているファンファンサタデーという番組です。番組内容につきましてはお手元の資料をご覧ください。土曜日など、週末の休日を想定しつつ、家族やお友達とお出かけされる方々へのお出かけ情報、イベント・スポット・グルメ情報を皆様へお届けする情報番組です。出演は、桜木美緒さんと鈴木彩加さん女性2名で進行しています。2人とも非常に若くて明るい楽しい雰囲気の2時間の生放送番組です。コーナーはメインであるイベント情報の他に色々ありますが、「今週の映えショット」というコーナーは番組インスタグラムと連動し、いわゆる「映え写真」を掲載する事でラジオだけでなく目に見える部分も補完しています。今日お聴きいただくのは、先日9月5日に放送された中から、コーナーの「お出かけ向上委員会」、そして今回ご紹介しているのが、富士市南松野にあります、FUJIYAMA ダイニングえびすさんです。10分程になりますがお聴き下さい。

約10分後

山本：それでは、今日は遠藤委員長がお休みですので土井 副委員長
ご審議の程よろしくお願い致します。

土井：遠藤委員長がお休みという事で、代理として進めさせていただきます。
今、放送を聞いた中で、率直なご意見、もっとこうしたら良いんじゃないかという
ご感想があればお願い致します。安藤さんいかがでしょうか。

安藤：これは紹介されている FUJIYAMA ダイニングえびすさんにとって、すごく良い告知
になると思う。無償ですか？

山本：基本、こちらから取材依頼させていただく物に関しては無償です。

安藤：取り上げるお店の場所や内容など何か基準はありますか？
また、放送依頼のお問合せはありますか。

山本：依頼もあるとは思いますが、基本的には番組ディレクターと番組ナビゲーターが
打合せし、出演依頼をさせて頂いていると思います。もちろん、いつもお世話にな
っている営業関連のお店を重点的に取り上げさせていただく事もあります。

小沢：お客様自身からのご依頼自体は広告料がかかるとい、そんなにないのではないで
しょうか。ナビゲーターさんがここはと思った話題のお店を取材して取り上げる事
が多いのではないのでしょうか。広告費がかからないのであれば、皆さん是非、放送
してくださいと言う方が多い様に思います。

安藤：今聴いたお話の中で、ナビゲーターから揚げ物、コロッケの話が中心に出ましたが、
それ以外の商品をもっと紹介して欲しかった。揚げ物にこだわり過ぎた気がする。
えびすさんを中心にピックアップするなら、そのお店の近くの密にならない周辺
スポットをご紹介し、ここで食べると最高ですよ。みたいな紹介の仕方も面白い。
こうしたら更にお出かけ感が出る。

小沢：ご紹介したお店の商品を買ったお客様に、ナビゲーターが感想をインタビューする
のも良いかもしれません。

安藤：私もそう思います。無償でも良いアピールになっていると思います。

土井：その他、何かご意見ございましたらお願いします。

土橋：初めての番組審議になりますが、情景が浮かぶような形で聴きました。私が聞き逃
した部分もあると思いますが、富士市南松野のスマル亭があった場所にお店がある
事がわかりました。お店がいつオープンしたのか、どの様な方がお店をやっている
のか、もう少し知りたかった。例えば、お芋を育てているこんな人がお店をやっ
ていますよという人物像のご紹介があると良い。話の内容では、お店はダイニングと
なっていますが、お店の中で食べる事ができるのか、それともテイクアウト専門店

なのか情報がもう少し知りたい。来店しているお客様がテイクアウトした商品の簡単な説明をナビゲーターがしていたので、お店が繁盛している事がよく伝わり、良いと思いました。先ほど安藤さんがおっしゃった通り、オファー、出演依頼の仕方はよくわかりませんが、可能であれば、リスナーの皆さんからのこういうお店やスポット良かったですよ、オススメですという情報ありましたら、是非ラジオエフまでお寄せくださいという言葉があると色々な情報が集まりもっと広がっていくのかと思います。

土井：今回の放送は現場からの生中継でしょうか？

山本：今回は現場からではなく、ナビゲーターである鈴木彩加さんが実際にお店へ行って取材した後の感想です。

土井：せっかく現場に行っているのであれば、お店からのオススメ商品を生の声で聴いてみたらもっと面白い。テイクアウト専門店の様な印象を受けたが、子供たちとの芋掘り体験の写真があったという事で、お店の中で食べられるちょっとしたスペースもあったのかなと感じましたが、ハッキリわかると良い。お店の規模もどれくらいかわかると良い。前のお店を知っている方はイメージがつくと思いますが今後、ご紹介していくお店の中で、実際に行ってみたら思ったより小さくて商品購入に時間がかかる事などもあると思います。リスナーをがっかりさせない為にもあえて、お店の細かな説明は必要だと思います。

山本：ありがとうございました。

安藤：コロッケはいくらだったのでしょうか。まつの精肉店は1つ35円くらいです。

山本：そう言われてみれば、値段は出ていませんでした。

土井：コロナの関係で商品を車まで届けていただけるというのは良いですね。

山本：コロナの関係で各店舗が様々な工夫をしているという事でしょう。

土井：こういう情報も良い。

山本：本当にオーソドックスなお店の紹介、レポートは、私どもには当たり前になっている事です。今日、皆さんにご指摘して頂いた事を踏まえると、やはり押さえる所はしっかりと押さえないと伝わらないと改めて思いました。

リスナーさんにはフワフワした感じで伝わってしまうと実感しました。

安藤：これは2時間の生放送でしょうか。

山本：はいそうです。

安藤：ナビゲーターは完全なアドリブですか？

山本：いえ、割とディレクターの方で番組原稿を作り込んでいると思いますが、コーナーに関してはナビゲーターが担当する部分もあると思います。

安藤：やりとりは非常に自然で、感じが良かったと思います。

山本：番組によっては、まるっきりフリートークでつなぐなど、各番組ディレクターとナビゲーターの腕が試されます。

土橋：実際にラジオエフを聴いたリスナーがお店に行って、良かったよなどという反響、また、ご紹介したお店の方から、ラジオ放送してお客さんが来ましたよという声はありますか？

山本：毎回反響がある訳ではありませんし、残念ながらそこまでの影響力があるわけではありません。それでも何回か、この番組に限らずラジオエフを聴いて来たよという声はどこかしらで聞きますしメールを頂く事もあります。非常にありがたい事です。

土橋：結果や反響があるとちょっと嬉しいですね。

山本：そう思います。中々、そう思ってもすべての方がメールやリアクションを返してくれる訳ではありませんが、たまに先日ラジオでご紹介していたお店に行ってすごく良かったですというメールや、お店からラジオエフを聴いてきましたというお客様がいらっしやいましたというお礼のお言葉もいただきます。

できれば、こう言った所から営業活動にもつなげて行ければと思います。

小沢：以前、別の番組でご紹介した吉原の昭和通りにあった 90 代の店主が営むトモエ靴店をご紹介した際、お店への電話があり非常に反響があったと聞いています。

ご紹介するものによっては色々と反響がある様に思います。

土橋：ラジオエフを聴いて、そこを目的に行こうと思うより、なにげなく通った所に、ここ、この間ラジオエフで聴いたお店だなと思ったり、様々な影響があるのかなと思えました。

土井：その他、ご意見ありましたら、自由にフリーでお話ください。

土橋：「今週の映えショット」には揚げ物を食べる様子などが掲載されていますか？

山本：すみません、ちょっと把握していません。

土橋：コーナーと連動しているという事で目に映る部分は良いと思います。

山本：この番組の出演者は若い女性 2 人という事もあって、ラジオエフ公式インスタやフェイスブックにも積極的に写真の掲載を行っていると思います。

そういった意味でも他の番組より情報発信できているのではないのでしょうか。

安藤：番組内容から離れますが、番組放送中もマスクはしていますか？

山本：この放送に関しては生放送の現場の詳細はわかりませんが、スタジオ内は飛沫防止対策としてアクリル板で仕切られており、マスク・除菌対策用品も設置しています。マスクをしなくても大丈夫な様に対策をとっていますが、それでも気にされるナビゲーターはマスクを付けて話しますし、ここは個人にお任せするという所ではないのでしょうか。

安藤：現場への行き来は基本、マスク着用という事で良いのでしょうか。

山本：皆さんと一緒にです。

小沢：スタジオ入り口に体温計・消毒液を設置しています。

山本：コロナの感染拡大時には、局内でのゲスト出演をほぼ取りやめるという難しい状況で、ゲストさんについては全て電話対応という形をとらせていただきました。

今現在は徐々に緩和しています。

小沢：中継車（虹スタ）を使った生中継番組も 8 月いっぱいまでの、約 5 か月間、すべて取りやめてきました。9 月に入りこちらも、徐々に緩和されています。

お客様の方から放送依頼のご要望もいただいています。

土井：富士宮市観光協会では、毎年 10 月に、「あさぎり高原まつり」を開催しています。富士宮市あさぎり高原で 1 か月間、様々なイベントが開催されます。各施設がたくさんあり、個々にイベントが行われますが、私共がまとめて PR を行っています。昨年、土曜日の 10：00 にこの番組で「あさぎり高原まつり」にラジオエフさんにお越しいただき、現地で取材してもらいました。その後、午後 3 時まで続くイベントでしたが、生放送でお祭りの状況をお伝えしていただいた所、確かにラジオエフを聴いてお祭りにいらっしゃった方がいました。富士・富士宮エリアで、こう言った形での生中継は、すごく効果が大きいと実感しました。

山本：ありがとうございます。

土井：富士宮市観光協会では「あさぎり高原まつり」のスポット CM をラジオエフに広告という形でお願いし、サービスの一部という形で「あさぎり高原まつり」から生中継を行って頂きました。

土橋：そう考えると、イベント当日にラジオを聴いて動かれる方もいるという事ですね。

山本：そうですね、その日に聴いた情報を聴いてすぐに活かせるのもラジオの使い方として良い所、事前告知のスポット CM を聴いて調べて足を運ぶ方も多いと思います。

土橋：たまたま近くを運転中にラジオエフを聴いていて、面白そうなイベントやっているから、寄ってみようという方もいるという事ですね。

小沢：月～金曜の朝のワイド番組「エフタイムス」では、番組リスナーから曲のリクエストが非常に多いと思います。ナビゲーターの伊藤慶さんが当日、すぐにリクエスト対応をしています。リスナーさんのご要望にすぐに対応できるのもラジオの良い所。こういった事も、リスナーにしてみれば非常に嬉しい事なのではないかと思います。この辺でお時間が過ぎましたがいかがでしょうか。

少し短いですが、今日はこの辺で終わりにしたいと思います。

山本：この番組以外でご意見ありましたらどうぞ。

小沢：今年の年末、富士山女子駅伝の開催はどのようなのでしょうか？

土井：まだはっきりしませんが、現時点では開催予定の方向と伺っています。

来年 2 月に開催予定の富士宮駅伝競走大会は中止が決定しています。

安藤：富士宮浅間大社で 11 月に開催予定の富士宮まつり開催は？

小沢：中止だそうです。来年まで待たないとダメなのではないでしょうか・・・。

土井：イベントはことごとく中止ですね・・・。

小沢：ラジオエフでも今期は各種イベントがほとんど中止の為、ラジオ企画やイベント司会もできず現状、売上げが減少しています。しかし、富士市・富士宮市からもコロナ対策に関する広告があり何とか持ちこたえています。

民間ではコロナの影響で落ちた広告もありますが、営業が新規開拓をがんばって穴埋めしてくれている事もあり、おかげ様でほとんど影響ありません。

富士市内・富士宮市内では特に、飲食店や観光業が苦戦を強いられていると思いますが、その他の業種に対しては今の所、そこまでの影響がないのではないかと思います。ただイベントやお祭りはことごとく中止となっていますから大変です。

土橋：ということはイベント情報番組である番組制作は非常に大変だったのでしょうかね。

山本：そうですね。大変だったと思います。今、皆さんキャンプなど近場のレジャーを楽しもうという流れが多いですから、地元の色んな所をラジオエフでご紹介できればと思います。

土橋：チャンスかもしれないですね。

山本：はい、ラジオエフにとっては大きなチャンスであると思います。

最後に

小沢：今日も忌憚のないご意見を、ありがとうございました。

次回の番組審議委員会は、来月 10 月 14 日（水）13：30 からです。

ご都合の良い方は是非、ご出席ください。よろしく願いいたします。

お仕事のある方は仕事を優先的にしてください。

尚、今年 11 月 14 日（土）に予定していた「ラジオエフ開局 15 周年記念祝賀会」は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、残念ながら中止とさせていただきます。

何卒、ご了承ください。

山本：以上、本日は、どうもありがとうございました。